

公共交通に関する市民アンケートへの協力をお願い

皆さまには、日頃より各務原市行政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

各務原市では、市の公共交通の在り方や今後の方針を定めた「各務原市地域公共交通網形成計画」を平成27年8月に策定し、同計画に基づき、鉄道や路線バスを交通軸としてふれあいバス、ふれあいタクシーを運行しております。

この度、同計画の評価を行い、今後の公共交通サービスの在り方や方針を検討していくために、市民の皆さまの公共交通の利用実態や意向などを調査させていただきたいと思っております。

ご多忙のところご面倒をおかけいたしますが、調査の趣旨をご理解いただき、ぜひともご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、調査にあたりましては、市内にお住まいの方3,000人を住民基本台帳より無作為に抽出し、本アンケートをお送りさせていただきました。

ご回答につきましては、無記名でご回答いただくとともに、全て統計的な調査を行うことを目的に使用し、個人を特定するような利用等、目的外に利用することは一切ございません。

平成30年 月

各務原市長 浅野 健司

○このアンケートは、できる限り、あて名の方ご本人がご記入ください。

○ご記入いただいた回答用紙は、同封の返信用封筒に入れて、 月 日（ ）まで
に郵便ポストに投函していただくようお願いいたします。

○本調査の集計作業を下記事業者（回答郵送先）に委託しております。個人が特定できる項目は設けておりませんが、漏洩等ないよう情報の取り扱いには十分に留意いたします。

委託事業者：〇〇株式会社

（各務原市那加桜町〇-△ 連絡先：000-000-0000）

○本調査に関してご不明な点等がございましたら、下記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

各務原市 産業活力部 商工振興課

電話 058-383-9912（直通）

問1. あなた自身についておたずねします

1-① あなたの性別・年齢について、該当する番号に1つに○をつけてください。

性別	1. 男性	2. 女性	
年齢	1. 20歳未満	2. 20歳代	3. 30歳代
	4. 40歳代	5. 50歳代	6. 60～64歳
	7. 65～69歳	8. 70～74歳	9. 75歳以上

1-② あなたのお住まいの地区について、該当する番号1つに○をつけ、町名を記入してください。

住所	1. 那加 (町)	2. 尾崎 (町)	3. 金属団地
	4. 入会町	5. 小野町	6. 小佐野町
	7. 三井町	8. 三井 (町)	9. 上戸町
	10. 山脇町	11. 下切町	12. 前渡 (町)
	13. 松本町	14. 上中屋町	15. 大佐野町
	16. 下中屋町	17. 神置町	18. 成清町
	19. 蘇原 (町)	20. 東山	21. 川崎町
	22. 須衛	23. 須衛稲田	24. 須衛町
	25. テクノプラザ	26. 各務	27. 各務 (町)
	28. 鶉沼 (町)	29. 松が丘	30. 緑苑 (町)
	31. 新鶉沼台	32. 鶉沼台	33. つつじが丘
	34. 桜木町	35. 川島 (町)	36. その他 ()

1-③ あなたの職業等について、該当する番号に1つに○をつけてください。

職業	1. 勤め人 (会社員・会社役員・公務員等)	2. 自営業
	3. パート・アルバイト	4. 学生
	5. 主婦・主夫・家事手伝い	6. 無職
	7. その他 ()	

1-④ 自動車運転免許および自家用車の有無について、該当する番号1つに○をつけてください。

普通自動車運転免許	1. 有	2. 無	3. 自主返納済み
普段ご自身が自由に使うことができる自家用車	1. 有	2. 無	※免許がある人のみお答えください。

1-⑤ あなたのお住まいと最寄りの公共交通(バス停や鉄道駅)はどれくらい離れていますか。該当する番号に○をつけてください。

最寄りの公共交通の種類 (複数回答可)	1. JR高山本線 () 駅	最も近い バス停や鉄道駅 番号を記入 → ()	
	2. 名鉄各務原線 () 駅		
	3. 岐阜バス・名鉄バス () バス停		
	4. ふれあいバス () バス停		
	5. その他 ()		
お住まいの場所から 最も近いバス停や鉄道駅 までのおおよその距離 (1つに○)	1. 500m未満	2. 500m～1km	3. 1～2km
	4. 2～5km	5. 5km以上	

※目安：成人男性の歩く速度 約80m/分 (5分で約400m)

問2. あなたの日常の交通行動についておたずねします

2-① 日頃の主な鉄道の利用状況について、該当する番号に○をつけ、必要事項を記入してください。

鉄道の利用頻度 (1つに○)	1. 休日も含めてほぼ毎日 2. 平日のみほぼ毎日 3. 週に3～4日 4. 週に1～2日 5. 月に2～3日 6. 月に1日 7. 休日のみ 8. 年に数回 9. 利用しない
【利用しないと 答えた方】 利用しない理由	1. 行きたい時間に列車がない 2. 行きたい場所に行けない 3. 時間がかかりすぎる 4. 駅までの交通手段がない 5. 料金が高い 6. その他 ()
目的 (複数回答可)	1. 通勤 2. 通学 3. 通院・検診 4. 業務 5. 買物 6. 飲食・娯楽 7. 習い事・趣味 8. 親戚・友人訪問 9. 会合 10. その他 ()
目的地 (複数回答可)	<各務原市内> (4つまで) 施設名: _____ _____ <市外> 6. 名古屋市 7. 岐阜市 8. 関市 9. 犬山市 10. 一宮市 11. 江南市 12. 岐南町 13. 美濃加茂市 14. その他 ()
最寄駅 (1つに○)	1. JR高山本線 () 駅) 2. 名鉄各務原線 () 駅) 3. その他 ()
駅までの 交通手段 (1つに○)	1. 路線バス (※1) 2. ふれあいバス (※2) 3. タクシー 4. 自動車 (自分で運転) 5. 自動車 (送迎) 6. バイク 7. 自転車 8. 徒歩 9. その他 ()
最寄り駅の 利用時間帯 (複数回答可)	行きの出発時間 (午前 ・ 午後 _____ 時台) (午前 ・ 午後 _____ 時台) 帰りの到着時間 (午前 ・ 午後 _____ 時台) (午前 ・ 午後 _____ 時台)

※1 路線バスとは、岐阜バスや名鉄バスといった民間企業が運営する乗合バスをいいます。

※2 ふれあいタクシーをご利用される場合は、「2. ふれあいバス」にてご回答ください。
以下の設問も同様です。

2-② 日頃の主なバスの利用状況について、該当する番号に○をつけ、必要事項を記入してください。

バスの利用頻度 (1つに○)	1. 休日も含めてほぼ毎日 2. 平日のみほぼ毎日 3. 週に3～4日 4. 週に1～2日 5. 月に2～3日 6. 月に1日 7. 休日のみ 8. 年に数回 9. 利用しない
【利用しないと 答えた方】 利用しない理由	1. 行きたい時間にバスがない 2. 行きたい場所に行けない 3. 時間がかかりすぎる 4. バス停までの交通手段がない 5. 料金が高い 6. その他 ()
目的 (複数回答可)	1. 通勤 2. 通学 3. 通院・検診 4. 業務 5. 買物 6. 飲食・娯楽 7. 習い事・趣味 8. 親戚・友人訪問 9. 会合 10. その他 ()
目的地 (複数回答可)	<p><各務原市内> (4つまで) 施設名： _____ _____</p> <p><市外> 6. 名古屋市 7. 岐阜市 8. 関市 9. 犬山市 10. 一宮市 11. 江南市 12. 岐南町 13. 美濃加茂市 14. その他 ()</p>
各務原市で 日頃利用するバス (複数回答可)	1. 路線バス 2. ふれあいバス 3. 高速バス 4. その他 ()
バス停までの交通手段 (1つに○)	1. 自動車 (自分で運転) 2. 自動車 (送迎) 3. バイク 4. 自転車 5. 徒歩 6. その他 ()
乗り継ぎ先 (複数回答可) ※乗り継がない場合は、次の設問 (利用時間帯)へ	<p><鉄道に乗り継ぐ場合の乗り継ぎ駅> 1. JR高山本線 (駅) 2. 名鉄各務原線 (駅) 3. その他 ()</p> <p><バスに乗り継ぐ場合の乗り継ぎ先バス路線、乗り継ぎバス停> 4. 路線バス (乗り継ぎバス停; _____) 5. ふれあいバス (乗り継ぎバス停; _____) 6. その他 (路線名: _____ 乗り継ぎバス停: _____)</p>
利用時間帯 (複数回答可)	行きの乗車時間：(午前・午後 _____ 時台) (午前・午後 _____ 時台) 帰りの降車時間：(午前・午後 _____ 時台) (午前・午後 _____ 時台)

前ページ「各務原市で日頃利用するバス」で路線バスに○を付けた方 → 問2-③へ

路線バスに○を付けていない方 → 問2-④へ

2-③ 日頃使われる民間路線バスについて、該当する番号に○をつけてください。

<p>利用したことがある 民間路線バス (複数回答可)</p>	<p>1. 岐阜各務原線 2. イオンモール線 3. 快速イオンモール線 4. 各務原東部線 5. VRテクノ線 6. 緑苑団地線 7. 岐阜川島線 8. 尾崎団地線 9. 倉知線 10. 木曾川線 11. 一宮・川島線 12. 373バス(岐阜市) 13. その他() 14. 利用したことはない</p>
<p>今後利用する見込みが ある民間路線バス (複数回答可)</p>	<p>1. 岐阜各務原線 2. イオンモール線 3. 快速イオンモール線 4. 各務原東部線 5. VRテクノ線 6. 緑苑団地線 7. 岐阜川島線 8. 尾崎団地線 9. 倉知線 10. 木曾川線 11. 一宮・川島線 12. 373バス(岐阜市) 13. その他() 14. 利用したことはない</p>

※373バスは、岐阜市の運行するコミュニティバスです。

2-④ 日頃、民間路線バス等を使わない理由や、どのような取り組みがあれば民間路線バスを利用するかについて、該当する番号に○をつけ、必要事項を記入してください。

<p>路線バスを利用しない 理由 (複数回答可)</p>	<p>1. どこを走っているか分からない(路線が分からない) 2. いつ走っているか分からない(ダイヤが分からない) 3. 料金が高い 4. 利用方法(乗り方)が分からない 5. 使いたい時間や方向へ行く路線がない 6. その他の交通手段がある(自家用車等) 7. その他()</p>
<p>どのような取り組みがあ れば利用を検討するか (2つまでに○)</p>	<p>1. 路線やダイヤの周知 2. 料金割引 3. 乗り案内 4. ニーズに合う路線(ダイヤ)の運行 出発時: _____ 到着地: _____ 時間帯: _____ 5. その他()</p>

問3. 公共交通手段の満足度と重要度についておたずねします

3-① それぞれの公共交通手段について、あなたが感じている現状の満足度と、今後利用していくうえでの重要度の程度を教えてください。

各設問で満足度と重要度にそれぞれ1つだけ○をつけてください。

※「鉄道」については、JR高山本線、名鉄犬山線・各務原線のうち、あなたが最も利用される路線についての満足度、重要度について、ご記入ください。

はじめに、あなたが最もよく利用する路線に○をつけてください。(1つだけ)

<input type="checkbox"/>	JR高山本線
<input type="checkbox"/>	名鉄犬山線（新鵜沼駅から犬山駅方面）
<input type="checkbox"/>	名鉄各務原線（新鵜沼駅から名鉄岐阜駅方面）

上記の鉄道 について	判断 できない	現状の満足度					重要度				
		とても 満足	満足	どちら ともい えない	やや 不満	不満	とても 重要	重要	どちら ともい えない	あまり 重要で はない	重要で はない
記入例:運行本数	0	5	4	3	②	1	⑤	4	3	2	1
0. 利用の有無	1. 利用したことがある					2. 利用したことはない					
1. 運行本数	0	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
2. 始発の時間	0	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
3. 最終の時間	0	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
4. 乗り継ぎの利便性	0	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
5. 車両の快適性	0	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
6. 車内の混雑状況	0	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
7. 自宅から駅までの利便性	0	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
8. 駅の自動車駐車場	0	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
9. 駅の自転車駐車場	0	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
10. 駅の待合環境	0	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
11. 運賃	0	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
12. 時刻表や乗り継ぎの情報案内	0	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
13. 上記鉄道を総合的にみて	0	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

路線バス について	判断 でき ない	現状の満足度					重要度				
		とても 満足	満足	どちら ともい えない	やや 不満	不満	とても 重要	重要	どちら ともい えない	あまり 重要で はない	重要で はない
記入例:運行本数	0	5	4	3	②	1	⑤	4	3	2	1
0. 利用の有無	1. 利用したことがある					2. 利用したことはない					
1. 運行本数	0	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
2. 始発の時間	0	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
3. 最終の時間	0	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
4. 定時性(時刻通りの運行)	0	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
5. 目的地までの所要時間	0	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
6. 行きたい方向とバスルート の整合性	0	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
7. 乗り継ぎの利便性	0	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
8. 車両の快適性	0	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
9. 車内の混雑状況	0	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
10. バス停までの利便性	0	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
11. バス停の待合環境	0	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
12. 運賃	0	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
13. 時刻表や乗り継ぎの情報案内	0	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
14. 路線バスを総合的にみて	0	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

ふれあいバス(※1) について	判断 でき ない	現状の満足度					重要度				
		とても 満足	満足	どちら ともい えない	やや 不満	不満	とても 重要	重要	どちら ともい えない	あまり 重要で はない	重要で はない
記入例:運行本数	0	5	4	3	②	1	⑤	4	3	2	1
0. 利用の有無	1. 利用したことがある					2. 利用したことはない					
1. 運行本数	0	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
2. 始発の時間	0	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
3. 最終の時間	0	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
4. 定時性(時刻通りの運行)	0	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
5. 目的地までの所要時間	0	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
6. 行きたい方向とバスルート の整合性	0	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
7. 乗り継ぎの利便性	0	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
8. 車両の快適性	0	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
9. 車内の混雑状況	0	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
10. バス停までの利便性	0	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
11. バス停の待合環境	0	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
12. 運賃	0	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
13. 時刻表や乗り継ぎの情報案内	0	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
14. ふれあいバスを総合的にみて	0	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

(※1)ふれあいタクシー含む

問4. ふれあいバスのあり方についておたずねします

ふれあいバス、ふれあいタクシーについて

◆ふれあいバスについて

36人乗り（座席は12席）の比較的小型なバスで、乗降口が低く、乗り降りが便利で、車椅子の利用にも対応した“低床バス”を採用しています。

◆ふれあいタクシーについて

4人乗りのタクシー車両を基本に、決められた区域内で停留所から停留所を運行します。予約があった場合のみ運行しています。

◆各地区ごとに7路線、2地区を運行しています。

○ふれあいバス運行路線（7路線）

鵜沼線、那加線、稲羽線、川島線、蘇原線、東西線、東西線朝夕便

○ふれあいタクシー運行エリア（2地区）

須衛・各務地区、鵜沼南地区（丸子団地、大伊木町、小伊木町、朝日町等）

◆ふれあいバス、ふれあいタクシーの市負担金額

ふれあいバス、ふれあいタクシーの運行にあたり、年間おおよそ1億4千万円程度を公費にて投入しています（国や県の補助を除いた市負担額として）。平成27年10月に現行の路線に再編して以降、利用者は増加しており、現在、年間約20万人のみなさまにご利用いただいております。

4-① 以上を踏まえ、ふれあいバス、ふれあいタクシーをはじめ、公共交通に対する公費(税金)投入のあり方についてお尋ねします。設問ごとに該当する番号に1つ○をつけてください。

ふれあいバス交通の運営に対する公費(税金)投入のあり方	強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	全くそう思わない
1. 利用者を増やすことで収入を増やし、公費による負担を減らすべきだ。	5	4	3	2	1
2. 運行本数や経路の効率化を図り、公費による負担を減らすべきだ。	5	4	3	2	1
3. 運賃を値上げすることで収入を増やし、公費による負担を減らすべきだ。	5	4	3	2	1
4. 利用していない人も含め、地域住民が運行経費の一部を負担し、公費による負担を減らすべきだ。	5	4	3	2	1
5. 高齢者などの交通不便者の移手段の確保のためなら、今と同程度の公費で負担してもよい。	5	4	3	2	1
6. 公共交通をより便利にするために、公費による負担額を増やしてもよい。	5	4	3	2	1
7. 利用者の運賃収入だけでまかなえないのであれば、運行すべきではない。	5	4	3	2	1

4-② ふれあいバス、ふれあいタクシーの果たすべき役割と達成度についてお尋ねします。

1) 果たすべき役割の「重要度」を項目ごとに5段階で評価し、該当する番号1つに○をつけてください。

2) 果たすべき役割について、現在のふれあいバス、ふれあいタクシーの「達成度」を3段階で評価し、該当する番号1つに○をつけてください。

ふれあいバス、ふれあいタクシーが 果たすべき役割と達成度	1)重要度					2)達成度			
	とても重要である	重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない	果たしている	どちらともいえない	果たしていない	判断できない
1. 通勤や通学などの日常の移動手段	5	4	3	2	1	3	2	1	0
2. 通院や買い物などの日常の移動手段	5	4	3	2	1	3	2	1	0
3. 市役所などの公共施設へ行くための移動手段	5	4	3	2	1	3	2	1	0
4. 最寄りの鉄道駅へ行くための移動手段	5	4	3	2	1	3	2	1	0
5. 高齢者や子供など車を運転できない交通不便者にとっての移動手段	5	4	3	2	1	3	2	1	0
6. 路線バスが走っていない地域の方々にとっての移動手段	5	4	3	2	1	3	2	1	0
7. 必要に応じていつでもバスを利用できるという安心感を与える役割	5	4	3	2	1	3	2	1	0
8. 隣接市町と接続し、市外施設への移動を容易にする役割	5	4	3	2	1	3	2	1	0
9. 観光施策や商業振興施策等と連携し、まちを活性化させる役割	5	4	3	2	1	3	2	1	0
10. 自動車交通を抑制し、環境負荷の低減や道路の混雑・交通事故等を減らす役割	5	4	3	2	1	3	2	1	0

自由記入欄

その他、交通に関わることや路線バス、ふれあいバスに関するご意見・ご要望などがございましたら、ご自由にご記入ください。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。